

## U-12サッカーリーグ in 群馬2020

### 実施要項(案)

- 1 目的 日本を将来を担う少年たちがサッカーを通して心身を鍛える中で、技能と体力を向上させるとともに、健康でたくましい児童を育成する。
- 2 主催 (公財)日本サッカー協会
- 3 主管 (公社)群馬県サッカー協会、群馬県少年サッカー連盟
- 4 協賛 (未定)
- 5 期日 前期 2020年4月～6月 後期 2020年7月～10月
- 6 会場 試合会場: 県内5毛地区各所
- 7 参加資格
  - (1) 大会実施年度に日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
  - (2) 上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
  - (3) 上記チームに所属し、日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
  - (4) 提出されたメンバー表に、変更、加筆が有る場合には Web登録済み書と一緒に変更メンバー表を会場担当チームに提出する。
  - (5) 無登録の新規メンバーは随時追加することが出来る。ただし、選手のエントリー数は25人までとする。
  - (6) 同一チーム内から複数チームをエントリーする場合は、エントリーチーム内に8名以上の6年生が登録されていること。
  - (7) 継続して4種リーグに参加するチームにおいては、前年度の指導者講習会に参加していること。ただし、4種リーグに新規参加チームはその限りでない。また、指導者講習会参加を義務とする。
  - (8) 全日本少年サッカー大会に参加する場合のメンバー表は、4種リーグ後期前に提出されたメンバー表を基に作成する。ただし、4種リーグに2チーム参加し全日本大会は1チームで参加する場合は、4種リーグに登録した2チームのメンバー内で再登録すること。
- 8 参加条件 参加者はスポーツ傷害保険に加入された3年生以上の選手とすること。
- 9 チーム編成 監督1名、コーチ2名、選手8名以上25名以内
- 10 競技規則
  - (1) 日本サッカー協会8人制サッカールールに準ずる。ボールは4号球を使用する。
  - (2) 選手交代は、登録された選手の自由な交代を適用する。交代用紙の提出なし。
  - (3) 試合開始の1時間前までに、選手証のチェックを本部にて行う。  
1日1回行う。試合毎に行う必要はない。
  - (4) 競技者が退場を命じられた場合は、交代要員から補充出来る。  
本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場出来ず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。  
警告を2回受けた競技者は退場、累積2回で次の1試合出場出来ない。  
4種リーグのカードは全日本少年サッカー大会に持ち越さない。  
ただし、規律委員会の決定は持ち越す。
  - (5) 問題が生じた時は役員会にて競技決定する。
- 11 競技のフィールド フィールドの長さは68m。幅50mを標準とする。

## 12 競技者の数

- (1)1チーム8人の競技者によって行われる。
- (2)本大会においては、開始時に8人に満たない場合は試合を棄権とする。
- (3)試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま継続する。  
ただし、6人に満たなくなった場合は、試合を棄権とする。

## 13 競技方法 リーグ戦 1部(10チーム×2ブロック)・2部(11チーム×4ブロック)・ 3部(9~11チーム×10~12ブロック)に分け前後期制とする。

なお、3部は東毛・南西毛・北中毛の3地区に分けて行う。

- (1)リーグは、勝ち点(勝3、分1、負0)・得失点差・総得点・相対・ブロック内の若番順・  
ブロック間の若番順(1部後期除く)で順位を決める。  
予選リーグの順位にて決勝トーナメントを行う。
- (2)試合時間は40分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- (3)何らかの事情で試合を棄権した場合等は対戦成績を0-5として相手チームに勝点3を  
与える。

## 14 審判 原則1人の主審と2人の副審及び予備審の4人で行う。

審判員は試合前に本部にて審判員証を提示すること。

ただし、予備審については臨機応変に対応すること。

審判員証は顔写真入りで提示をすること。

運転免許証等と照らし合わせは認められない。

写真の貼っていない場合は無効とし、審判活動は如何なる理由があっても一切認められな  
い。審判服の色は黒色とする。

## 15 参加費 20,000円(各地区担当者へ納める)(群馬県少年サッカー連盟加盟チームが対象)

なお、群馬県少年サッカー連盟未加入のチームは群馬県少年サッカー連盟役員会にて  
参加費の額を決定する。

## 16 組合せ (1)前期

①1部:モスバーガー杯のベスト16およびベスト32より4チームの20チームが2ブロック  
に分かれて行う。

②2部:ベスト32から上記のチームを除いた12チームおよびベスト64からベスト32を  
除いた32チーム、総数44チームを4ブロックに分けて行う。

③3部:上記以外のチームを3地区にし、10から11ブロックに分けて行う。

## (2)後期

①1部:前期1部各ブロック上位5チームと1部6位の2チーム+2部各ブロック上位2チーム  
にて行う。

②2部:前期1部各ブロック下位4チーム+2部各ブロック上位3位から8位または9位+  
3部各ブロック上位1チームを4ブロックに分けて行う。

③3部:前期2部下位11チームと3部2位以下を複数ブロックに分けて行う。

## 17 申込方法 参加申込先(メンバー表提出含む):各地区担当者(少年連盟加盟チーム)

少年連盟非加盟チーム:少年連盟副委員長(山崎) [yo.yama@kir.biglobe.ne.jp](mailto:yo.yama@kir.biglobe.ne.jp)まで

※1部2部の組合せはモスバーガー杯トーナメント(64チーム)参加チームによる  
公開抽選会で決定する。尚、会場担当チームは抽選から除く。

抽選会に参加しない場合には5毛地区委員長が代理抽選を行う。

3部の組合せについては、5毛地区委員長が責任を持って抽選する。

公開抽選会開催予定日:3月21日(金)あずま公民館午後4時を予定決定次第広報

※参加申込期間 2020年2月15日~2月25日

※メンバー表の提出 2020年3月15日

## 18 その他

①4種リーグに参加しないチームは全日本少年サッカー大会への参加を認めない。

②全日本少年サッカー大会の組合せは、4種リーグの結果を反映する。